

## 令和2年第3回教育委員会会議記録

令和2年2月26日（水）

### ◎議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名
- 日程第 2 議案第1号 令和2年度八雲町教育行政執行方針について
- 日程第 3 議案第2号 令和2年度教育費予算の意見聴取について
- 日程第 4 議案第3号 八雲町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の意見聴取について
- 日程第 5 議案第4号 令和元年度教育費補正予算の意見聴取について
- 日程第 6 同意第1号 八雲町教育委員会教育長の辞職に関し同意を求めることについて
- 日程第 7 その他

### ◎出席者

教育長	田 中 了 治
委員	松 永 正 実
委員	羽 田 圭 吾
委員	福 田 浩 子

### ◎欠席者

委員	神 原 伸 哉
----	---------

### ◎出席した説明者

学校教育課長	石 坂 浩太郎
学校教育課参事	齊 藤 精 克
学校教育課長補佐	松 浦 真理子
学校教育課施設係長	若 山 晋 悟
社会教育課長	佐 藤 真理子
社会教育課長補佐	木 下 智 之
図書館管理係長	笹 田 幸 男
体育課長	三 坂 亮 司
学校給食センター所長	金 浜 ゆかり
熊石教育事務所長兼 熊石学校給食センター所長	野 口 義 人

【開会 午後2時30分】

### ◎開会・開会宣言

○教育長 本日、第3回教育委員会会議を招集いたしました。出席ご苦労様です。

本日の出席者は4名です。定足数の出席を認めます。よって、令和2年第3回八雲町教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議日程は、お手元に配布のとおりです。それでは、直ちに本日の会議を開きます。

### ◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員に、松永正実委員を指名いたします。

### ◎日程第2 議案第1号

○教育長 日程第2 議案第1号「令和2年度八雲町教育行政執行方針について」を議題といたします。別冊の教育行政執行方針について、私の方から説明します。

令和2年度からの小学校、令和3年度から中学校と順次新学習指導要領の完全実施に伴いまして、これまでにない大きな教育改革が進められますが、北海道教育委員会の方針に基づいて八雲町の今後の教育のあるべき姿を前段に打ち出しました。

目玉は何と言っても、グローバル化が一層進展したIOTやAIが新たな価値を見出す社会を見据えて取り組むべきことを前段に謳っています。

2ページ目に入りまして、こうした理念の下に目標は3つ掲げました。

1つ目は、「渡島の教育は二海から」を継続から成熟へということです。昨年この執行方針を述べた後で、傍聴された方から「渡島の教育は二海から」は少し傲慢ではないかという声もありまして、校長会、教頭会で「来年の執行方針は変えようと思います。」と伝えましたら、全員からこれを使ってほしいとの声がありました。渡島の校長会、教頭会でも八雲はこうなんだと示してきているので、継続してほしいとのことでしたので今年度も使うことになりました。

3ページ目の上段に記載のとおり、渡島管内随一の数の研修会を開催しています。教頭会の研修は、年間18、19回開催していますので、そうした研修を継続し、新学習指導要領の理念を確実に具現化し、八雲町の次代を担うふるさと八雲の子どもの育成を成熟させていくということで1点目にあげました。

2つ目の目標は、「地域社会とともにある学校づくりの更なる推進」ということで、3年目を迎える小中一貫教育とコミュニティ・スクールについて、昨年度から立ち上げた「八雲町コミュニティ・スクール連絡協議会」を有機的に機能させ、一層の充実を図っていくということで謳っています。

3つ目は、「町民一人一人の生きがいと広域的な生涯学習社会の実現」ということで、これまでの取組を十分発展させていくという姿勢を示しています。このことを基に具体的に

どのようなことを進めていくかということをお話ししています。

1つ目は、「豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手を育む教育活動の展開」ということで、5ページ目に記載のとおり社会に開かれた教育課程を推進していき、社会とともにある学校の実現を目指すということをお話ししました。

2つ目は、「小中一貫型コミュニティ・スクールの醸成」ということで、更に取組を進めていくということです。課題となっている学校と地域の連携を強化するコーディネーターの養成も進めてまいりますとこのように謳いあげたのですが、これはなかなか実現までには難しいなという思いでいます。当面の間は、うちの社会教育主事を活用しながら参事と二人でコーディネーターの役も兼務しながら養成に努めていきたいと考えています。

3つ目は、生徒指導関係を中心とし、特別支援教育のあり方などにも触れた「児童生徒の個々のニーズに応じた教育の充実」ということで、まずは生徒指導の充実ですが、いじめや不登校の対策と改善ということで謳い挙げました。また、特別支援教育についても、ページを多くして謳っています。中心となっているのは、特別支援教育連携協議会で、ここを一層充実できるように努めます。また、これも全道に胸を張れるのは、この参加者は幼稚園・保育所・小中学校・高等学校、行政機関と異業種で構成し、活動が継続していることです。この異業種での研修をより充実させたいと考えています。

7ページに入って、食育に関する指導の充実については、本日も文厚委員会で説明してきましたけれども、八雲・熊石両給食センターの統合される新しい給食センターが8月から供用開始ということで、それに向けて準備を進めているところでございます。

4つ目は、「新たな教育に向けた環境づくりと安心・安全な施設環境整備の推進」であり、冒頭のべたICTを活用した次世代の学校・教育現場を実現していくということで、このことについても先ほど文厚委員会で説明してきましたけれども、補正で相当な額を3月議会で計上することになります。また、大きな事業としましては、給食センターの改築事業で、概ね順調に進められていまして、令和2年8月の供用開始を順調に進めているということです。

5つ目の社会教育関係ですが、「町民自らが主体的に学び行動する生涯学習社会の実現」というタイトルをつけて内容を謳っています。社会教育のほうからもICT機器を公民館プログラミング講座などで活用していただいていますので、今後も継続して進めたいと考えています。また、生涯学習講座の精査をしていかなければと思っていますが、木彫り熊講座については、令和2年度も継続していく方向で進めているところです。平成17年10月から合併後15年間の歴史をまとめる町史編さん事業も進められていて何とか形になると考えています。図書館につきましても、以前から進められていたICT化に向けた将来展望も視野に入れて、適切なサービスに努めていくというふうに考えていますが、今後ますますこのことの必要性は高まってくるだろうと考えています。いずれにしましても、平成30年度に作成しました子どもの読書活動推進計画に基づいて、充実を図っていく必要があると考えています。

6つ目は、「心身の健康を目指した生涯体育・スポーツの確立」ということで、例年どおり子どもたち、あるいは中学校のバスケットボール部の活躍も謳っていますが、インターハ

イにも出場してくれました。このことを受けながら、スポーツ少年団指導者に対する支援を行っていきたいと考えています。少年団員の全道、全国大会出場の助成は、100パーセントできていまして、この指導者の方々に何かできないかということで色々知恵を絞った中で、わずかではあるのですが、3月議会で承認されれば助成していきたいと考えています。

なお、東京オリンピックや体協創立70周年周年事業なども大きく謳うべきだったのかもしれませんが、このことについては、また別に町としても取り上げていきますので、バックアップしていきたいと考えています。

最後のまとめとして10ページに社会を担う人材育成や地域づくりの基盤は教育にあるとの信念のもとで、教育委員会職員が一丸となって地域の要望と期待に応える教育委員会を目指していきたいと思っていますのでご理解ご支援をお願いします。

説明は以上ですが、何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第1号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第1号は原案のとおり可決いたしました。

### ◎日程第3 議案第2号

○教育長 日程第3 議案第2号「令和2年度教育費予算の意見聴取について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○学校教育課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 議案第2号令和2年度教育費予算の意見聴取について説明いたします。議案書2ページをお開き下さい。

令和2年度の教育費予算については、昨年12月26日開催の令和元年第14回教育委員会会議におきまして、予算要求案について概要を説明しご協議いただきましたが、過日、査定結果が内示されました。内示どおり議案を作成することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、八雲町長から意見が求められましたので、意見なしとする。というものであります。

それでは、査定で変更となった主な内容について、ご説明をいたします。

なお、3ページの教育費予算査定の概要について私から説明し、4ページ以降の主な事業、当初二次予算については、各担当から説明いたします。

3ページの表の最下段合計の欄、査定額の合計につきまして、八雲地域の当初一次、経常経費が5億1千680万7千円。その右側の欄、同じく八雲地域の当初二次、施策経費は5億9千365万9千円で、八雲地域の合計が11億1千46万6千円となっております。

同じく合計欄の熊石地域につきましては、当初一次は、3千445万2千円。当初二次は、1億2千423万4千円で、熊石地域の合計は1億5千868万6千円となっております。

ます。

八雲地域・熊石地域を合わせた令和2年度の教育費当初予算の総額は、12億6千915万2千円となっており、要求額の合計14億772万円に対し、1億3千856万8千円の減額査定となっております。

この減額については、後程ご説明申し上げますが、落部小学校大規模改修事業が当初予算ではなく、補正予算での対応となったことが主な要因となっております。

なお、令和元年度の当初予算合計は6億8千47万9千円でしたので、元年度との比較では、5億8千867万3千円の増額予算となっております。

当初二次の査定内容につきましては、4ページ以降で改めて説明をいたしますので、当初一次の主な査定内容の増減について説明をいたします。

最初に学校教育関係でございますが、一番上の欄、教育総務費で八雲地域の55万2千円の減額は、消耗品費や車両整備費などの需用費の他、農漁商工業後継者養成補助金)の査定減が主な要因であります。

小学校費は、八雲地域で57万円の減額となっており、これは学校管理費で電気使用料や庁用燃料費等の増額はあったものの、パート公務補に係る人件費の査定減が主な要因であります。

また、熊石地域は、31万6千円の減額となっており、実績による電気使用料の減額のほか、ボイラー等機械器具修繕料の査定減が主な要因であります。

中学校費の八雲地域20万円の減額は、学校管理費の電気使用料等の増額はあったものの、教育振興費の宿泊研修に係る自動車借上料の査定減が主な要因であります。

熊石地域、8万8千円の減額は、小学校費と同様に電気使用料の減額が主な要因であります。

次に、社会教育関係につきまして、八雲地域の社会教育課関係費で104万4千円の減額は、デジタル自動製版印刷機の再リース契約料金や、各施設の管理人報酬の減額、備品購入及び公民館講座講師謝金が査定減となったことが主な要因であります。

熊石地域の社会教育関係は、9万円の増額となっており、施設管理人の社会保険料が増額査定となったことによるものであります。

図書館関係費につきまして、20万5千円の減額は、システム登録用の図書利用者カードの購入費用及びボイラー修繕料が査定減となったことが主な要因であります。

次に、保健体育関係の体育関係費につきまして、八雲地域227万6千円の減額は、温水プール管理費において、消火栓ポンプ予備水槽の取換修理時期を繰り延べしたことや、アクアトレーナーの修理費の計上取りやめの他、各施設の電気使用料や庁用燃料費の査定減が主な要因であります。

また、熊石地域の保健体育関係については、ほぼ要求どおりとなっております。

給食センター関係費の八雲地域34万円の減額は、給食運搬業務委託料39万円の査定減が主な要因であります。

これらのことから、当初一次経常経費全体で518万7千円の減額査定で、5億1千680万7千円となっております。

次に、4ページからの別紙、当初二次予算について、学校教育課に係る部分について説明をいたします。

要求額に対して査定額が大きく変わった事業のみご説明いたします。

4ページナンバー3、落部小学校大規模改修事業屋内運動場の改修については、1億400万8千円の全額が減額査定となっております。この事業については、文部科学省の学校施設環境改善交付金の活用を目指しており、補助採択の状況により財源が確定した段階で補正予算での対応とすることから、当初予算では査定減となったものであります。

6ページナンバー13、小学校教育用コンピュータ機器更新整備事業は、授業支援ソフトの見積もり額の精査により34万3千円の減、同じく6ページナンバー16、八雲中学校給食搬入口新設事業は、設計精査により64万9千円の減額となったものであります。

その他の事業については、ほぼ要求どおりの査定内容で、学校教育課当初二次予算の査定額合計は、6千872万8千円で、1億504万3千円の減額査定となっております。学校教育課関係分は以上です。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 続きまして、社会教育課が所管する事業について説明いたします。8ページをお開きください。

ナンバー1、八雲町平和学習事業、ナンバー2、八雲さむいべや祭り開催事業は要求額どおりの査定となりました。

ナンバー3、八雲山車行列開催事業は増額要望分が査定減となり、60万円減額の査定額245万円になりました。

ナンバー4、公民館講座木彫り熊講座開設事業は、講師謝金にあたる報償費が査定減となり、要求額35万2千円に対して査定額33万8千円となりました。

ナンバー5、新八雲町史編さん事業は、需用費と役務費が査定減となり、要求額345万2千円に対して査定額340万9千円となりました。

以上、社会教育課関係は5件について要求額914万4千円に対して、65万7千円減額の査定額848万7千円です。以上です。

○体育課長 教育長。

○教育長 体育課長。

○体育課長 次に、体育課所管の当初二次予算の査定内容についてご説明いたします。資料9ページをお開きください。

体育課所管の二次要求は、8件の事業について要求を行い、補正予算対応となった1件を除き、すべて要求額通りの査定を受けております。そのため、補正予算対応となった東京オリンピック八雲後援会支援事業の概要と八雲町出身者の状況をご紹介します。

5項保健体育費1目保健体育総務費2段目の東京オリンピック八雲町後援会支援事業30万1千円の要求は、東京オリンピックへ八雲町出身者が出場決定次第補正予算で対応することとなり、今回はゼロ査定となったものです。

八雲町出身者の状況ですが、アテネ・ロンドン五輪に出場実績のある小西ゆかり選手は、

射撃競技において代表候補となっており、現在、日本はエアピストル・スポーツピストルの2種目で、それぞれ1名の出場権を獲得しており、国内選考会において代表1名を決定することになっております。

最終選考会は3月29日・30日に開催が予定されており、それぞれの種目において国内1次予選上位3名により行われます。小西選手は2種目ともに、最終選考会へ出場が決定しており、出場の有力候補として注目されています。

また、昨年のインターハイ女子200メートルで優勝した、立命館慶祥高校2年の石堂陽奈さんは、東京五輪陸上女子400メートルリレーの日本代表候補8名に選出され、今月20日から23日までの4日間、東京のナショナルトレーニングセンターで合同合宿に参加しております。

女子リレーは、16チームの出場枠があり、昨年のドーハ世界陸上で入賞した8か国に出場権が与えられております。残り8枠は、本年6月29日時点で、出場権獲得した8か国を除いた上位8か国に出場権が与えられることになっており、日本チームは、5月に東京で行われる五輪テストイベント「セイコーゴールデングラプリ東京」で出場権獲得を目指しており、石堂選手は日本チーム第3走の候補となっている状況です。

その他7件は、予算要求通りの査定となり、体育課所管の令和2年度主要事業は、8件で合計511万9千円の要求のところ、481万8千円の査定で、東京五輪八雲町後援会支援事業30万1千円分が補正対応での査定となっております。

以上、体育課所管分の説明とさせていただきます。

○学校給食センター所長 教育長。

○教育長 学校給食センター所長。

○学校給食センター所長 引き続き給食センター所管分について、ご説明させていただきます。11ページをお開き願います。

6目学校給食センター費、学校給食センター改築事業、5億3千868万1千円の要求に対し、2千705万5千円の減額査定であり、減額内訳といたしましては、入札執行残額の令和2年度分と事務機などの備品購入費が主なものです。以上です。

○熊石教育事務所長 教育長。

○教育長 熊石教育事務所長。

○熊石教育事務所長 続きまして議案書12ページの、熊石教育事務所所管分でございますが、2事業ともに要求額と同額で、合計2件、1億2千423万4千円で査定を受けたところでございます。

以上、議案第2号令和2年度教育費予算の意見聴取についての説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

事務局は、社会教育の山車行列60万円は、なぜ減額になったかの詳細を補足してください。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 八雲山車行列開催事業について60万減額となっておりますが、こちらは要求時に山車行列をより盛り上げたいという実行委員会の考えがございまして、閉会式の時に打ち上げ花火を実施したいということで場所なども選定し、花火代と合わせて警備費もかかるということでこちらも計上して要望があり、社会教育課として増額して要求したものです。ただ、来年は38回ということもありまして、40回という節目の年を見据えて計画してはという意見もございまして、今回は60万円が減額ということになり、245万円は昨年度と同額の予算となっております。

○教育長 従前の予算が削られたということではなくて、新たに60万を増額して要求したということですがけれども、まだ、課題もあって整理しなければならないと思ったこともございまして、打ち上げ花火の開催場所の予定地が相生公園で、終了時刻が午後9時30分くらいだろうと考えると、その時間に市街地で花火をあげることに周りから賛同を得られるだろうかということもあります。このようなこともあって、今回は査定減となりました。

よろしいでしょうか。質問はありませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第2号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第2号は原案のとおり可決いたしました。

#### ◎日程第4 議案第3号

○教育長 日程第4 議案第3号「八雲町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の意見聴取について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○熊石学校給食センター所長 教育長。

○教育長 熊石学校給食センター所長。

○熊石学校給食センター所長 議案第3号八雲町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の意見聴取について、ご説明いたします。議案書13ページをご覧ください。

本件は、3月9日開会予定の令和2年第1回八雲町議会定例会に提案する条例改正について、去る1月29日開催の第1回教育委員会会議でご協議いただいたところですが、この度、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、八雲町長から教育委員会の意見を求められたので、意見なしとすることについて教育委員会会議の議決を得ようとするものであります。

議案書14ページの内容につきましては、第1回会議でご協議いただいた内容と変更ございませんので、意見なしとするものであります。

以上、議案第3号八雲町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の意見聴取についての説明とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第3号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。  
(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第3号は原案のとおり可決いたしました。

### ◎日程第5 議案第4号

○教育長 日程第5 議案第4号「令和元年度教育費予算の意見聴取について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○学校教育課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 議案第4号令和元年度教育費補正予算の意見聴取について、ご説明いたします。議案書15ページからになります。

本件は、3月9日開会予定の令和2年第1回八雲町議会定例会に提案する令和元年度教育費補正予算について、去る1月29日開催の第1回教育委員会会議及び2月20日開催の第2回教育委員会会議でご協議いただいたところですが、この度、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、八雲町長から教育委員会の意見を求められたので、意見なしとするものであります。

最初に、学校教育課所管分についてご説明いたします。歳出から説明いたします。議案書17ページになります。

10款教育費、1項教育総務費、6目住宅建設費、2千553万8千円の減額は、令和元年第2回八雲町議会定例会において、補正の議決をいただきました教員住宅建設事業であり、事業の確定による減額であります。

2項小学校費、1目学校管理費は、3千452万円の追加であり、落部小学校大規模改修事業は、工事監理業務委託料及び工事請負費の確定により減額するもので、GIGAスクールネットワーク構築事業は、5千767万5千円を追加するものであります。

GIGAスクールネットワーク構築事業は、将来の時代を担う人材の教育や一人一人に応じた学習を実施するにふさわしい環境を整備するため、各学校においてネットワークの環境を整備し、全学年の児童生徒一人一人が端末を持ち、活用できる環境を目指すもので、この度ネットワーク整備に係る工事請負費を追加するものです。

3項中学校費、1目学校管理費3千318万8千円は、GIGAスクールネットワーク構築事業について、中学校費においても同様にネットワーク整備工事請負費を追加するものです。

なお、事業の完了予定が令和2年度となることから、事業に係る予算全額を令和2年度予算への繰越を行う予定となっております。

次に、歳入について説明します。議案書16ページになります。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、6目教育費国庫補助金、3千122万6千円の追加は、1節落部小学校大規模改修事業交付金802万6千円の減額で、事業実績に伴うものであります。

公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金は、GIGAスクールネットワー

ク整備に係る国の補助金で、対象事業費の2分の1相当額であり、1節小学校費では2千368万1千円、2節中学校費では、1千557万1千円の追加であります。

以上、学校教育課所管分についての説明といたします。よろしくお願いいたします。

○学校給食センター所長 教育長。

○教育長 学校給食センター所長。

○学校給食センター所長 引き続き、学校給食センター所管分補正予算についてご説明させていただきます。18ページをお開き願います。

令和元年8月に着工した学校給食センター改築工事は、工事工程上の都合による設計変更が見込まれることから、今年度予定しておりました外構工事を次年度に行うことと合わせ、入札執行残額の今年度分工事監理業務委託料と工事請負費を減額するものです。

10款教育費、5項保健体育費、6目八雲町学校給食センター費4千523万4千円の減額は、13節委託料、監理業務委託料35万9千円の減額であり、15節工事請負費4千487万5千円の減額で、第2回会議でご協議いただいた内容と変更ありません。

以上、よろしくお願いいたします。

○熊石学校給食センター所長 教育長。

○教育長 熊石学校給食センター所長。

○熊石学校給食センター所長 引き続き、熊石学校給食センター所管分についてご説明いたします。議案書19ページをご覧ください。

補正予算の内容につきましては、去る1月29日開催の第1回教育委員会会議においてご協議をいただき、町長に提出した内容と同じ内容、同額で査定を受けたところでございます。

以上、議案第4号令和元年度教育費補正予算の意見聴取についての説明とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第3号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第4号は原案のとおり可決いたしました。

## ◎日程第6 同意第1号

○教育長 日程第6 同意第1号「八雲町教育委員会教育長の辞職に関し同意を求めることについて」を議題といたします。

なお、この議案の審議に当たっては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定より、教育長は議事に加わることができないこととなっておりますので、教育長職務代理者である松永委員に議事進行をお願いします。

(田中教育長退席)

○教育長職務代理者 事務局の説明を求めます。

○学校教育課長 教育長職務代理者。

○教育長職務代理者 学校教育課長。

○学校教育課長 同意第1号八雲町教育委員会教育長の辞職に関し同意を求めることについて、ご説明いたします。議案書20ページをお開き願います。

田中教育長から、令和2年1月31日付で、一身上の都合により、令和2年3月31日をもって、教育長を辞職したいと八雲町長に辞職願の提出がございました。

教育長の辞職に関しましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第10条の規定により、町長及び教育委員会の同意を要することとなっており、このたび、田中教育長の辞職について同意を求めるものでございます。

以上、同意第1号 八雲町教育委員会教育長の辞職に関し同意を求めることについての説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○教育長職務代理者 事務局の説明が終わりました。何か質問はございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長職務代理者 無ければ、同意第1号を原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長職務代理者 ご異議がございませんので、同意第1号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

(田中教育長 入室)

### ◎日程第7 その他

○教育長 日程第7 その他ですが、事務局から何かありますか。

(「なし」という声あり)

### ◎閉会の宣言

○教育長 無いようですので、本日の会議に提出した議案等の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和2年第3回教育委員会会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。

【閉会 午後3時45分】